

## タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 令和5年9月14日(木)午後7時～8時30分  
場 所 元福岡集会所（元福岡自治会）  
参加者 41人



### 主な意見等

**自治組織** ふじみ野市の防災放送が聞こえないという苦情があります。元福岡地域の災害、特に水害についてはふじみ野市から多くの支援、情報をいただいております。地域力をつけ、お互いにおせっかいをする位の付き合いを隣近所でできれば、未然に大きい災害にから逃れることができます。災害ダイヤル、テレビ放送等、の利用そして、一番は、隣近所の声かけがいつでも行うことが日常である自治会を住民が創りだせればと考えております。

**市長** 市では、避難情報等を周知する手段として、防災行政無線のほか、電話自動応答サービス、ふじみ野Fメール、各種SNS、広報車の地域巡回により住民へ直接呼びかけるなど情報発信の多重化を図っています。さらに、埼玉県災害オペレーション支援システムを通じたLアラートによりテレビ、ラジオ、携帯キャリア事業者などからの情報配信も併せて行っています。その他にも、市と民間事業者との覚書締結により、希望する市民については有償ではございますが防災情報端末を設置し、リアルタイムに防災行政無線放送を聞くことができる環境を整備しております。

また、会長もお考えのとおり、市との情報共有や隣近所における声かけをはじめとする、地域全体での助け合いによる避難の呼びかけ

が有効な手段であると考えております。そのためには、地域コミュニティのあり方が重要であり、地域住民の方々が主体となり、地域の中で日頃から災害に対する備えや意識を共有し、災害時には協力して避難行動等に繋げていくことも大切であると考えております。

自治組織 川崎に新たに出来る、川崎調整池の取り組みの説明をお願いいたします。情報は回覧で報告済みです

市長 川崎調整池関連事業を進めるにあたりましては、令和3年1月26日付けで、市と川越市の間にて、内水施設の整備に関する協定を締結し、対象区域の面積割合により、当該協定書におきまして、川越市60%、本市40%と負担割合を定めております。整備事業の進捗でございますが、川越市におきまして、令和元年度に内水対策事業計画策定業務、また、令和2年度に都市計画決定図書・下水道事業認可図書作成業務を実施しております。なお、当該業務におきまして、調整池の設置場所が本市川崎地内となったことを受け、令和3年度からは、本市が事業主体となっております。令和3年度には、都市計画決定、及び下水道事業認可変更の法定手続きを行うとともに、測量調査業務、土質調査業務、用地取得のための土地鑑定評価業務を行っております。令和4年度には、用地取得交渉を開始し、土地所有者14件の皆様のご理解とご協力を賜り、事業計画面積約1.6ヘクタール、筆数にして74筆の整備事業用地のすべてを取得することができました。また、過年度に実施した業務で計画されました容量38,000立方メートルのオープン型調整池、吐出量毎秒3.5立方メートルのポンプ施設、江川流域都市下水路（川越江川）から水を取込み調整池へ流し込むための取水施設と導水渠につきまして、工事実施詳細設計を行っております。現在、工事着手に向けて、川越市と協議を進めながら、設計内容につきまして、詳細に精査しているところであり、精査が完了したのち、地域住民への通知のほか整備工事を今年度内に発注できるよう努めているところでもあります。

自治組織 元福岡1丁目と川越寺尾との境の雨水升の状況について、寺尾農地の土が流れ込み、いつも詰まり状況です。

- 市長 現状を確認し、雨水桝の清掃をさせていただきます。
- 自治組織 市道の痛みが激しいため元福岡 1 丁目の市道の整備をお願いしたいです。
- 市長 現状を確認し、部分的な舗装修繕及び路面標示が薄くなっている箇所  
の修繕等の整備をさせていただきます。
- 自治組織 元福岡 A 坂桜並木、ヒマラヤ杉の整備に感謝いたします。今年  
度朽ちそうな桜の木 1 本を伐採していただきました。今後の A 坂  
の整備について、ふじみ野市のお力をお借りし、自治会と協力し  
ながらの対応をお願いいたします。
- 市長 日頃、地域の方々には、A 坂の維持管理にご協力をいただきまして、  
ありがとうございます。A 坂桜並木、ヒマラヤ杉及び A 坂の整備に  
つきましては、今後も、自治会さんと協力し維持管理に努めていき  
たいと思います。
- 自治組織 集会所そば、川越江川沿い歩道橋のした、川越管理地の雑草の処  
理を川越 河川課へ自治会からお願いしています。ふじみ野市から  
も対応をお願いいたします。
- 市長 管理者である川越市河川課に、雑草の処理について対応していただ  
けるように依頼してまいります。（※9月5日 川越市河川課へ  
要望済 川越市の対応としては、6月と10月の年2回の除草を委  
託しているとのこと。回数を増やすことに関しては、了解を得るこ  
とができなかった。
- 自治組織 ふじみん号には多くの住民が利用し住民の便利な足となっており  
ます。より進化するふじみん号に発展して行ってください。

市長

市内循環ワゴンは、平成29年度から本格運行を開始して以来、多くの方々にご利用いただいております。市内循環ワゴンの運行をより効果的に、そして持続可能なものとしていくため、有識者等で構成されるふじみ野市地域公共交通活性化協議会において、令和5年度からの運行開始を目途とした運行計画の見直しを実施いたしました。

これまで、元福岡、川崎地域を走行するAコースの便において満員状態となり、乗車することが不可能となる「乗り残し」が発生しておりました。

これを解消すべく、今回の見直しにより、Aコースにおいて、これまでの乗客定員9名より1名増となる車両の導入、新規停留所となる「元福岡（下福岡先回り）」の設置、新コースであるEコースの経路を実施しております。

それにより、見直し後において、本地域における乗り残しは発生していません。

以上の取組は、停留所の新規設置等に対してご理解、ご協力をいただきました沿線市民の皆様によって推進されたものと認識しております。

今後も市民の皆様にあいさつ、安全で快適にご利用いただける市内循環ワゴンを目指し、取組を進めてまいります。

自治組織

過去選挙の投票所を近くで投票できるよう配慮していただきたいとの質問がありました。国勢調査の後、検討できる由お答えありました。一朝一夕にはいきませんが研究をお願いいたします。

市長

いわゆる1票の格差を是正するため、衆議院の小選挙区の数を「10増10減」する改正公職選挙法が公布され、ふじみ野市全域が単一の衆議院小選挙区に属することとなりました。

このことにあわせ、選挙管理委員会では、投票区割りの見直しを検討しております。

この見直しにおいては主に、過大投票区の解消、旧市町境界付近の整理を目的としており、元福岡地区を分割し新たな投票区を設けることについても検討を行いましたが、葦原中学校等を投票所とした場合、台風等に伴う大雨による浸水被害の可能性が否定できず、繰

延投票や開票遅延によって混乱を招くことが懸念されるため、今回の検討での分割は見送らざるを得ない状況です。しかしながら、このことにつきましては、今後におきましても市の浸水被害対策の状況等を踏まえながら、引き続き調査研究を進めてまいります。

参加者 最近、特殊詐欺グループによる住宅地への強盗などのニュースが増えています。抑止のため、防犯カメラを設置してもらいたいのですが、住宅地では難しいのでしょうか。

市長 商店街や公園等には設置をしておりますが、住宅地は、プライバシー保護の観点や、すべての道を網羅することが難しいことから、設置には至っておりません。しかし、必要性は重々承知しておりますので、引き続き検討して参りたいと思います。

参加者 ふじみん号の昼の時間帯の本数が少ないです。1時間以上運行の無いコースもあります。朝の時間帯は、通院などの需要があるためか、比較的本数が多いのですが、もう少し平準化していただきたいです。

市長 貴重なご意見ありがとうございます。ふじみん号は、路線バス運行会社、タクシー会社及び警察などと協議の上、運行ルートや本数を検討しております。ぜひこのご意見を協議会に報告し、精査させていただければと思います。

参加者 旧上福岡第2学校給食センターが空き家のように見えるのですが、状況を教えてください。

市長 現在は市の倉庫として活用しております。この建物がある土地は市街化調整区域のため、開発には制限がある状況です。そのため、まずは老朽化した建物を解体し、今後の活用について検討していきたいと考えています。

参加者 上福岡駅付近にある西友が撤退すると聞きました。大きな商業施設がなくなると、地域の活性が失われたりするのではないかと心配で

す。

市 長 現段階で市としては情報を把握しておりませんが、単なる撤退ではなく、地域活性化に繋がる新たな使い道をされるのではと考えています。

参加者 上福岡図書館の敷地にある樹齢百年以上の松の木を切るという看板を見ました。以前に、他の木も伐採している様子を見ましたが、価値のある樹木をなぜ伐採するのでしょうか。

市 長 松の木の伐採という計画は把握しておりません。しかし、もし伐採するのであれば、樹木医の診断によるものと考えられます。病気になった木や根腐れした木を放置すると、市民の皆様には危害が及ぶ可能性がありますので、市内の樹木は適正に管理をしています。

参加者 上福岡図書館の敷地にある時計が半年間止まったままです。修理はしないのでしょうか。

市 長 上福岡図書館は、今年度から大規模改修工事を行いますので、その工事に合わせて修理するものと思われれます。

参加者 水害があったとき、どこに避難すればよいか、改めて教えてください。

市 長 水害のときは、葦原中学校や元福小学校は使用できません。そこで、ステラ・イーストを初動の避難場所として開設しています。避難者が増えた場合には、上野台小学校や福岡中学校も順次開設します。また、車の浸水を避けるために移動させたい場合には、市役所本庁舎の駐車場及び協定を結んでいるイオンタウンふじみ野の駐車場を使用できます。  
市は日頃から、早いうちからの避難を推奨しております。空振りに終わることもあるかもしれませんが、安全を考え、小学校の休校や、避難所の開設など、迅速に対応していきます。

